



秋 田 県 内 経 済 情 勢 報 告

令 和 8 年 1 月

財務省東北財務局秋田財務事務所

秋田県内経済情勢報告の調査方法の概略

◆調査対象・期間

前回7年10月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断。

◆資料の分析とヒアリング調査

1. 各種指標を網羅した資料・計数分析

当局で直接調査している法人企業景気予測調査（回答企業96社）に加え、各関係機関が調査公表している各種の調査指標を詳細に分析。

2. 県内企業へのヒアリング調査実施

各調査項目すべてにおいて広範かつ深度あるヒアリング調査を実施。

県内企業からの協力を得て状況を聴取。


対象は主要企業のみならず中堅・中小企業にも実施。

上記により定量面・定性面を併せて分析し、経済情勢を立体的に判断。

なお、本報告の設備投資、企業収益、企業の景況感については、令和7年12月11日に公表した「法人企業景気予測調査（令和7年10-12月期）」の結果を活用しており、計数や判断コメントは12月に発表した内容と同じである。

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、緩やかに持ち直しつつある」

項 目	前 回 (7 年 10 月判断)	今 回 (8 年 1 月判断)	前回 比較
総括判断	緩やかに持ち直しつつある	緩やかに持ち直しつつある	




(注) 8 年 1 月判断は、前回 7 年 10 月判断以降、足下の状況までを含めた期間で判断している。

(判断の要点)

個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。生産活動は、汎用・生産用・業務用機械が中国向けで伸び悩んでおり低調であることなどから、一進一退の状況にある。雇用情勢は、横ばいの状況にある。

【各項目の判断】

項 目	前 回 (7 年 10 月判断)	今 回 (8 年 1 月判断)	前回 比較
-----	------------------	-----------------	----------

個人消費	一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	
生産活動	持ち直しに向けた動きに一服感がみられる	一進一退の状況にある	
雇用情勢	横ばいの状況にある	横ばいの状況にある	

設備投資	7 年度は増加見込み	7 年度は減少見込み	
企業収益	7 年度は増益見込み	7 年度は増益見込み	
企業の 景況感	「上昇」超に転じている	「上昇」超幅が縮小	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年度を上回っている	前年度を上回っている	

【先行き】

先行きについては、各種政策の効果等により景気が持ち直していくことが期待される。ただし、今後の物価動向、米国の通商政策、金融資本市場の変動等の影響に注意する必要がある。

2. 各論

■ 個人消費 「一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」

百貨店・スーパー販売は、生鮮食品を中心に食料品が好調となっており、前年を上回っている。コンビニエンスストア販売は、麺類等が好調となっており、前年を上回っている。ドラッグストア販売は、食料品等が好調となっており、前年を上回っている。ホームセンター販売は、クマ対策用品等が好調となっており、前年を上回っている。家電大型専門店販売は、パソコン等が好調となっており、前年を上回っている。乗用車販売は、普通車が低調となっており、前年を下回っている。旅行取扱の状況は、国内旅行は堅調となっており、海外旅行は好調となっている。このように、個人消費は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

(主なヒアリング結果)

- 野菜は、葉物の価格が安定して売れ行きが良かったほか、寒くなるにつれて鍋用野菜も売れている。また、肉類も価格が手頃な豚肉や鶏肉が売れている。(スーパー)
- 節約志向が続いており、消費者がより価格に敏感になっていることから、ブラックフライデー等のお得に購入できる時に集中する傾向がある。(スーパー)
- 米飯類が値上がりしているため、米を使っていない商品に流れる動きがあり、調理麺の売上が伸びている。(コンビニエンスストア)
- 他業態より価格を抑えている生鮮食品や冷凍食品が売れているほか、風邪やインフルエンザの流行時期が例年よりも早かった影響でマスク等が売れている。(ドラッグストア)
- クマ出没の影響からクマ対策用のスプレー、鈴、忌避剤等が売れている。(ホームセンター)
- パソコン、スマートフォンやゲーム機が好調で、単価が高いこともあり売上げを押し上げている。(家電量販店)
- 節約志向から消費者の購買意欲が下がっている中で、価格の高い車種が特に売れない傾向にある。(業界団体)
- 海外への修学旅行の取扱いが伸びており、円安や物価高の影響もあって取扱額が増えている。(旅行代理店)
- 昼食の時間帯で、郷土料理を目当てに、国内の観光客やビジネス客の来店が増えている。(飲食店)

■ 生産活動 「一進一退の状況にある」

電子部品・デバイスは、データセンター関連が堅調に推移し、スマートフォン関連が中国向けで増加しており、底堅い動きとなっている。汎用・生産用・業務用機械は、中国向けで伸び悩んでおり、低調となっている。輸送機械は、自動車部品が米国向けで減少しており、低迷している。このように、生産活動は、一進一退の状況にある。

(主なヒアリング結果)

- EV（電気自動車）関連は、米国、中国、欧州向けともにやや伸び悩んでいるものの、データセンター関連のチップ部品は堅調に推移し、スマートフォン関連は中国向けでやや増加している。(電子部品・デバイス)
- 中国における電子部品製造工場の投資が低迷している影響が大きく、受注が落ち込んでいる。(生産用機械)
- 米国向けの特別受注分の一部が完了したため、生産量が減少している。(輸送機械)
- 米国向けに関税措置発動前の駆け込み需要の反動で、出荷が伸び悩んでいる。(食料品)

■ 雇用情勢 「横ばいの状況にある」

有効求人倍率はおおむね横ばいで推移しており、引き続き人手不足感がみられる。一方で、新規求人を控える動きがみられる。このように、雇用情勢は、横ばいの状況にある。

(主なヒアリング結果)

- 人手不足を理由に継続した求人がみられる一方で、物価高騰による収益の悪化等から人件費が捻出できず求人数を減らす動きがある。(公的機関)
- 人手不足と人件費の増加に対応するため、セルフレジを増やすなど効率化を進めている。(小売)

- 設備投資 「7年度は減少見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年10-12月期
 - 製造業は、減少見込みとなっている。
 - 非製造業は、増加見込みとなっている。

- 企業収益 「7年度は増益見込み」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年10-12月期
 - 製造業は、増益見込みとなっている。
 - 非製造業は、減益見込みとなっている。

- 企業の景況感 「『上昇』超幅が縮小」(全産業)「法人企業景気予測調査」7年10-12月期
 - 現状(7年10~12月期)は、「上昇」超幅が縮小している。先行きは、8年1~3月期に「下降」超に転じ、8年4~6月期に「上昇」超に転じる見通しとなっている。

- 住宅建設 「前年を上回っている」
 - 新設住宅着工戸数をみると、持家が前年を下回っているものの、貸家、分譲が前年を上回っていることから、全体では前年を上回っている。

- 公共事業 「前年度を上回っている」
 - 前払金保証請負金額は、市町村、国、県で前年度を上回っており、全体でも前年度を上回っている。

- 消費者物価 「前年を上回っている」

- 金融 「貸出金残高は、前年を上回っている」

- 企業倒産 「件数、負債総額とも前年を上回っている」



秋 田 県 内 経 済 情 勢 報 告

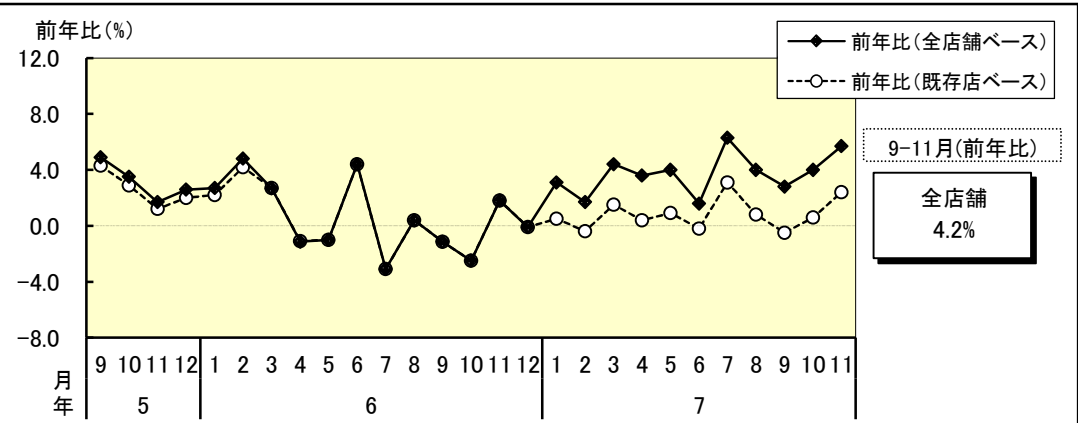
(資料編)

令 和 8 年 1 月

財務省東北財務局秋田財務事務所

1. 個人消費 … 一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している

百貨店・スーパー販売額



全店舗ベース、()書きは既存店ベース

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	0.5 (1.0)	0.6 (0.5)
6. 10-12	▲ 1.3 (0.5)	▲ 0.3 (▲ 0.3)
7. 1-3	▲ 0.1 (1.5)	3.1 (0.6)
4-6	0.7 (1.2)	3.1 (0.4)
7-9	1.5 (1.1)	4.4 (1.1)
7. 7	2.6 (2.8)	6.3 (3.1)
8	1.6 (1.2)	4.0 (0.8)
9	0.3 (▲ 0.6)	2.8 (▲ 0.5)
10	2.7 (1.0)	4.0 (0.6)
11	2.7 (1.4)	5.7 (2.4)

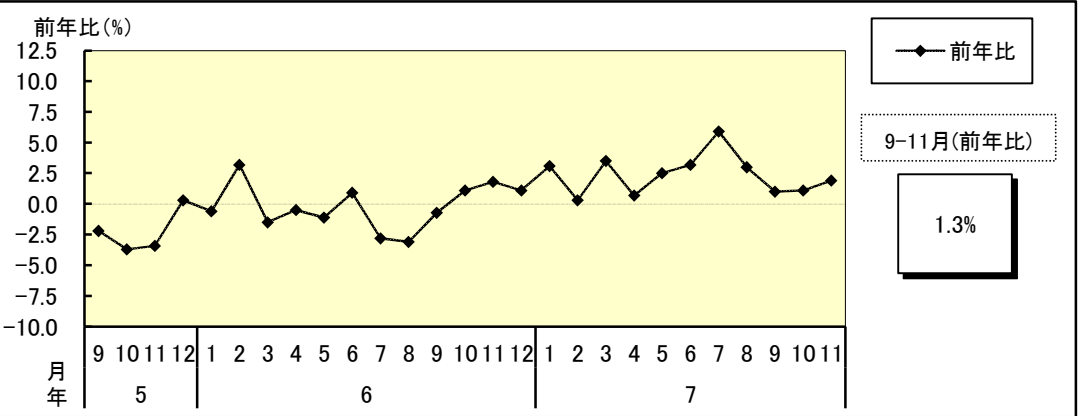
(注)6年分は年間補正後

品目別販売額

区分	衣料品 (前年比%)	身の回り品 (前年比%)	飲食料品 (前年比%)	その他の商品 (前年比%)
7. 6	▲ 19.0	▲ 14.4	3.7	▲ 7.8
7	▲ 12.2	▲ 6.0	8.1	▲ 3.2
8	▲ 19.1	▲ 17.3	6.1	▲ 5.6
9	▲ 14.3	▲ 10.8	4.9	▲ 9.9
10	▲ 19.5	▲ 17.6	6.1	▲ 5.5

[経済産業省、東北経済産業局]

コンビニエンスストア販売額



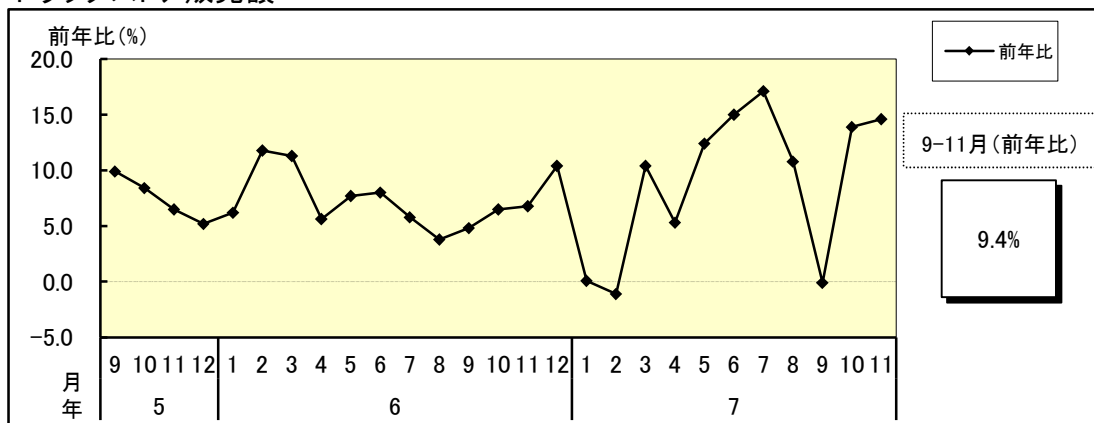
全店舗ベース
コンビニエンスストア

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	▲ 0.4	▲ 0.3
6. 10-12	0.5	1.3
7. 1-3	2.0	2.3
4-6	2.6	2.2
7-9	3.4	3.3
7. 7	4.4	5.9
8	3.6	3.0
9	2.0	1.0
10	1.3	1.1
11	2.9	1.9

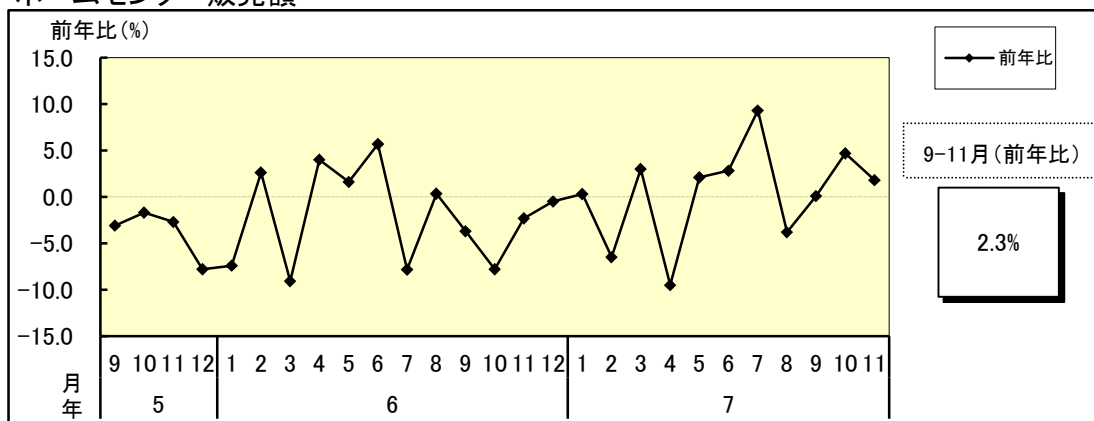
(注)6年分は年間補正後

[経済産業省]

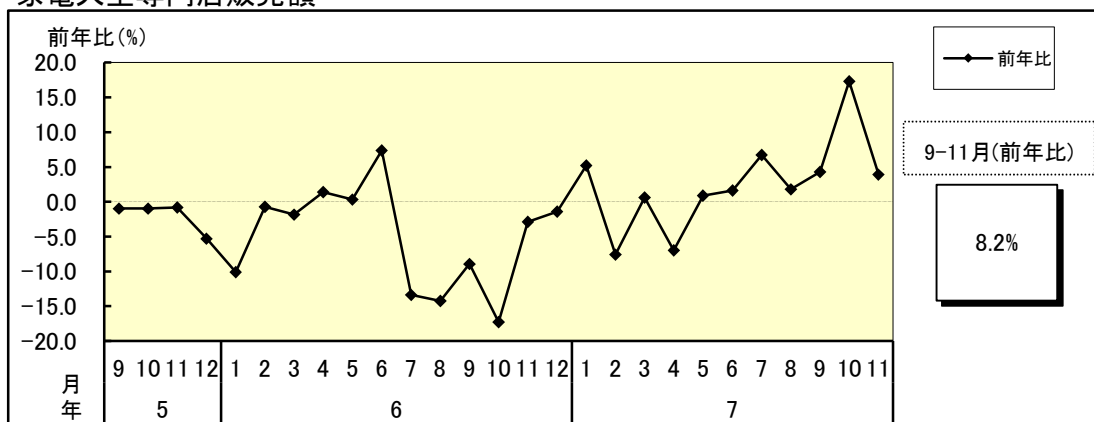
ドラッグストア販売額



ホームセンター販売額



家電大型専門店販売額



全店舗ベース

ドラッグストア

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	7.0	7.3
6. 10-12	7.0	8.0
7. 1-3	4.6	3.1
4-6	6.2	11.0
7-9	5.5	9.3
7. 7	8.6	17.1
8	4.9	10.8
9	2.9	▲ 0.1
10	7.9	13.9
11	9.3	14.6

ホームセンター

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	▲ 2.3	▲ 1.9
6. 10-12	▲ 3.4	▲ 3.4
7. 1-3	0.6	▲ 0.6
4-6	▲ 1.1	▲ 1.9
7-9	0.8	1.9
7. 7	5.3	9.3
8	▲ 1.1	▲ 3.8
9	▲ 2.3	0.1
10	1.8	4.7
11	1.0	1.8

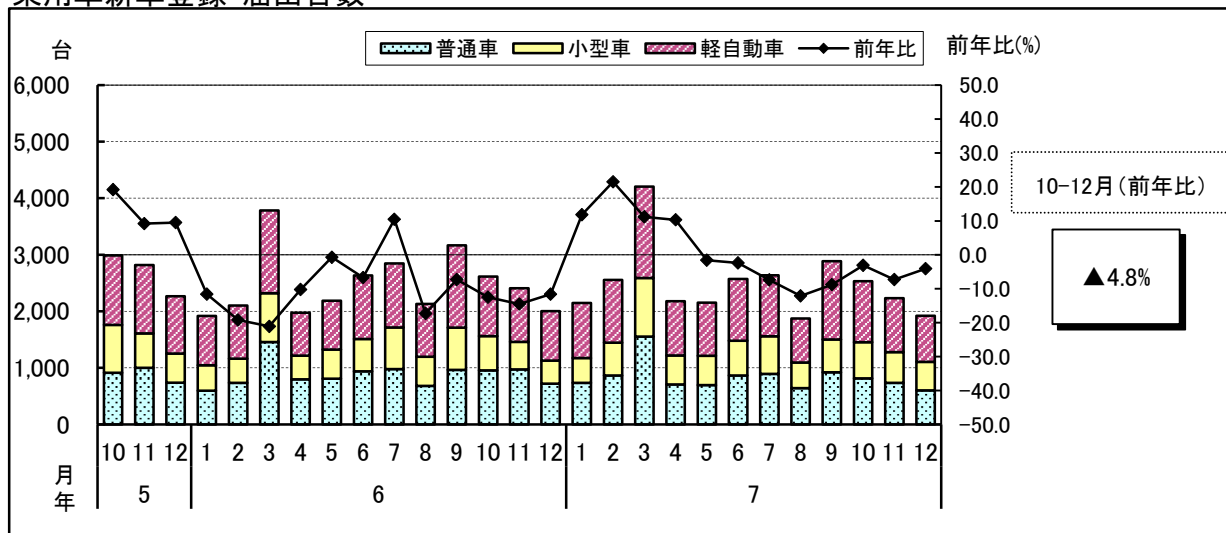
家電大型専門店

区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)
6年	▲ 2.1	▲ 5.7
6. 10-12	▲ 4.7	▲ 6.9
7. 1-3	2.1	0.0
4-6	1.2	▲ 1.4
7-9	1.0	4.3
7. 7	4.0	6.7
8	▲ 0.8	1.8
9	▲ 0.5	4.3
10	13.4	17.3
11	4.6	3.9

(注)6年分は年間補正後

〔経済産業省〕

乗用車新車登録・届出台数

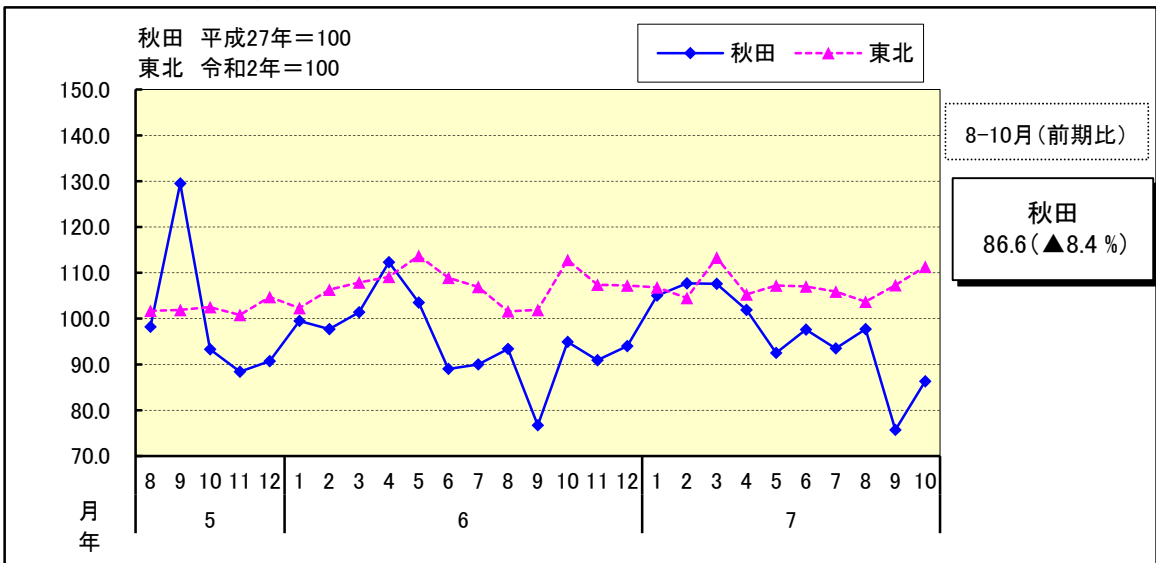


区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)	普通	小型	軽
7年	2.3	0.4	▲5.5	5.1	2.9
7. 1-3	14.2	14.1	13.0	18.2	12.9
4-6	5.6	1.5	▲10.9	8.7	9.0
7-9	▲6.1	▲9.2	▲6.5	▲14.8	▲8.0
10-12	▲4.2	▲4.8	▲18.9	12.5	▲0.9
7. 8	▲6.9	▲12.1	▲5.9	▲11.9	▲16.8
9	▲6.4	▲8.8	▲4.7	▲22.0	▲4.9
10	▲1.7	▲3.1	▲14.7	5.1	2.8
11	▲9.9	▲7.3	▲24.7	11.9	0.6
12	▲0.3	▲4.1	▲16.6	24.3	▲7.1

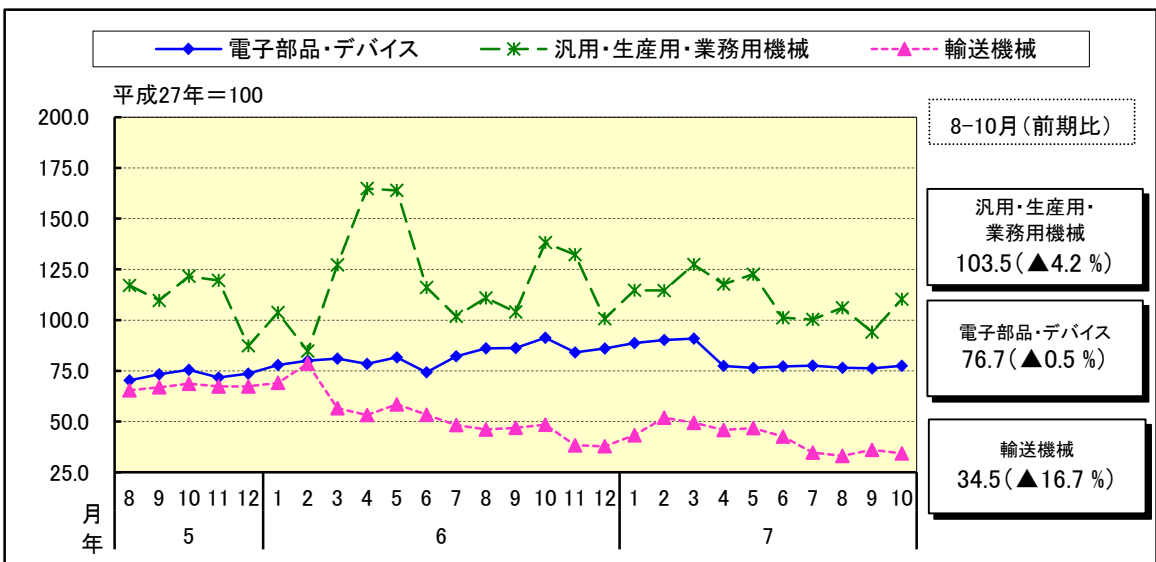
〔日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会、東北運輸局〕

2. 生産活動 … 一進一退の状況にある

鉱工業生産指数(季節調整済)



鉱工業生産指数(業種別・季節調整済)



区分	東北 〔令和2年=100〕			秋田 (Wt. 10,000) 〔平成27年=100〕			電子部品・デバイス(Wt. 3,088.3)		汎用・生産用・業務用機械(Wt. 1,331.9)		輸送機械(Wt. 349.1)					
	前月比%	前年比%		前月比%	前年比%		前月比%	前年比%	前月比%	前年比%	前月比%	前年比%				
6年	107.3		2.2	95.2		▲ 8.5	82.6		16.3		121.8		▲ 2.0	51.5		▲24.5
6. 10-12	109.1	5.4	6.6	93.3	7.6	2.7	87.1	2.7			123.7	17.1		41.5	▲11.9	
7. 1-3	108.2	▲ 0.8	2.5	106.8	14.5	5.5	89.9	3.2			118.9	▲ 3.9		48.2	16.1	
4-6	106.5	▲ 1.6	▲ 3.7	97.3	▲ 8.9	▲ 3.8	77.0	▲14.3			113.8	▲ 4.3		45.1	▲ 6.4	
7-9	105.6	▲ 0.8	2.2	89.0	▲ 8.5	2.4	76.8	▲ 0.3			100.2	▲12.0		34.6	▲23.3	
7. 7	105.9	▲ 1.0	▲ 1.0	93.5	▲ 4.2	4.0	77.6	0.5	▲ 5.6		100.3	▲ 0.9	▲ 1.6	34.7	▲18.5	▲28.1
8	103.7	▲ 2.1	0.4	97.7	4.5	5.1	76.5	▲ 1.4	▲11.5		106.1	5.8	▲ 4.9	33.1	▲ 4.6	▲29.9
9	107.3	3.5	7.0	75.7	▲22.5	▲ 1.8	76.2	▲ 0.4	▲11.3		94.1	▲11.3	▲ 8.9	36.1	9.1	▲21.5
10	111.3	3.7	▲ 1.3	86.3	14.0	▲ 9.1	77.5	1.7	▲15.0		110.3	17.2	▲20.2	34.3	▲ 5.0	▲29.3

(注) 1. 前年比は原指数

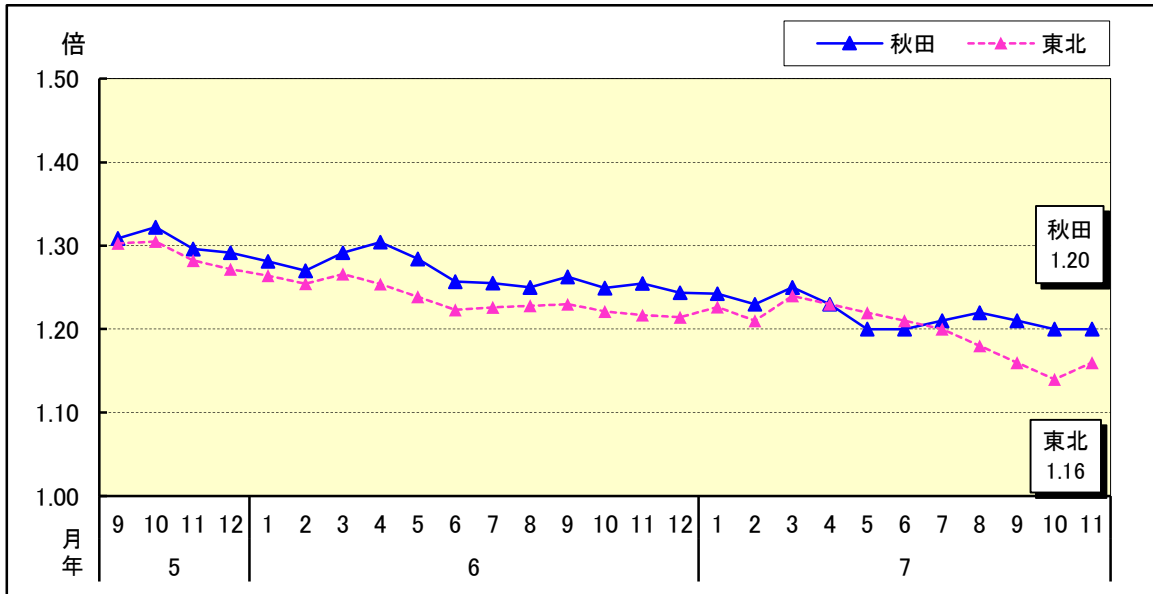
2. 東北の6年分は年間補正後で、7年10月は速報値

3. 秋田県の6年1月から7月は改定値

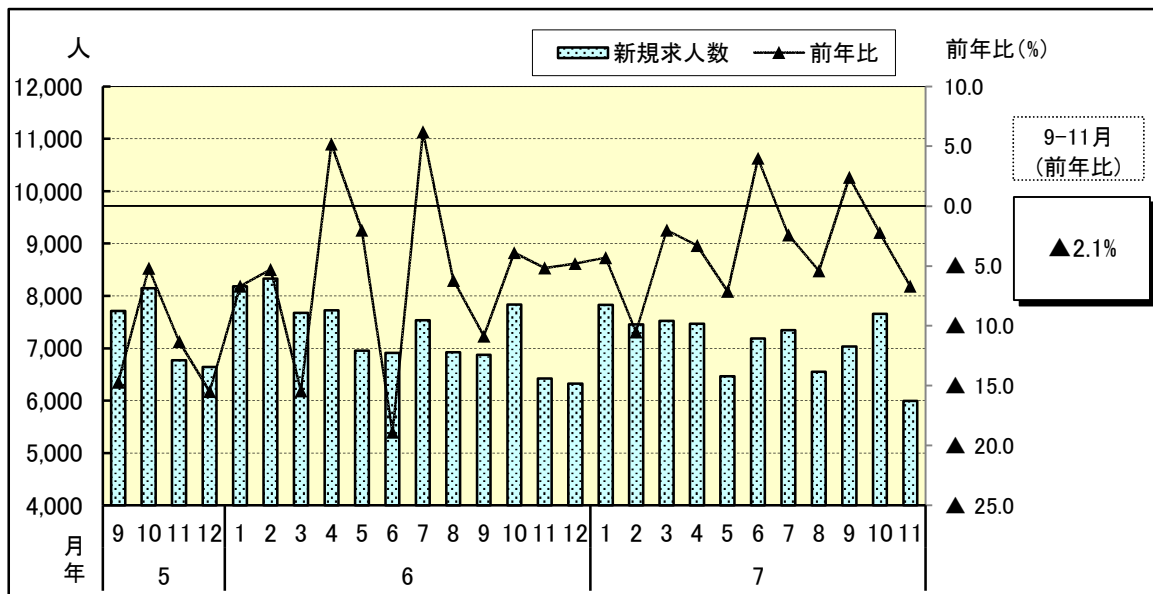
〔東北経済産業局、秋田県〕

3. 雇用情勢 … 横ばいの状況にある

有効求人倍率(季節調整値)



新規求人数(原数値・前年比)



区分	有効求人倍率(季節調整値)				新規求人数		新規求職者数	完全失業率	
	東北	秋田	有効求人人数	有効求職者数	東北	秋田		東北	秋田
	(倍)	(倍)	(人)	(人)	(前年比%)	(前年比%)	(前年比%)	(%)	(%)
6年	1.24	1.27	20,045	15,834	▲ 6.5	▲ 6.1	▲ 2.9	2.8	2.7
6. 10-12	1.22	1.25	19,647	15,729	▲ 4.8	▲ 4.5	▲ 1.9	2.7	2.5
7. 1-3	1.23	1.24	19,198	15,471	▲ 5.3	▲ 5.7	▲ 6.3	2.9	3.0
4-6	1.22	1.21	19,423	16,020	▲ 1.2	▲ 2.2	▲ 1.0	3.0	2.8
7-9	1.18	1.21	19,403	15,992	▲ 4.2	▲ 1.8	▲ 0.3	2.7	2.1
7. 7	1.20	1.21	19,329	15,984	▲ 2.7	▲ 2.4	▲ 2.4		
8	1.18	1.22	19,552	16,054	▲ 8.5	▲ 5.4	▲ 0.6		
9	1.16	1.21	19,328	15,937	▲ 1.5	▲ 2.4	▲ 0.9		
10	1.14	1.20	19,220	16,026	▲ 4.2	▲ 2.2	▲ 0.3		
11	1.16	1.20	19,338	16,154	▲ 8.3	▲ 6.7	▲ 6.7		

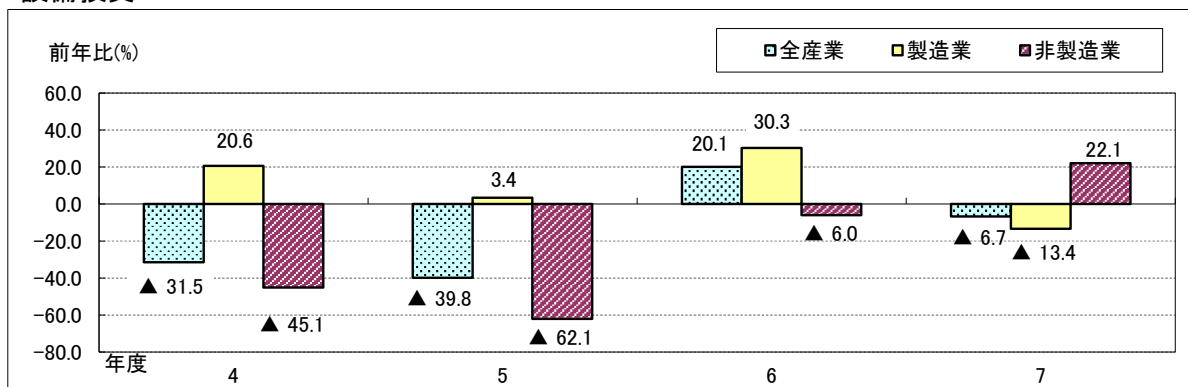
(注) 1. 新規求人数・新規求職者数・完全失業率は原数値

2. 6年12月以前の季節調整値は改定値

〔厚生労働省、総務省〕

4. 設備投資 … 7年度は減少見込み

設備投資



設備投資

(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
7 年 度	(1.9)	▲ 13.4	(31.7)	22.1	(9.1)	▲ 6.7

(注) 1. ソフトウェア投資額を含み、土地購入額を除く

2. ()書きは前回調査結果

3. グラフについて、4-6年度は当該年度の1-3月期調査結果で、7年度は見込み

〔秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(7年10-12月期調査)」〕

5. 企業収益 … 7年度は増益見込み

経常利益

(前年度比増減率:%)

区 分	製 造 業		非製造業		全 産 業	
7 年 度	(41.4)	54.2	(▲ 17.8)	▲ 16.7	(20.7)	32.8

(注) 1. 電気・ガス・水道、金融・保険を除いた計数

2. ()書きは前回調査結果

〔秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(7年10-12月期調査)」〕

6. 企業の景況感 … 「上昇」超幅が縮小

景況判断BSI【原数値】

(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

(単位:%ポイント)

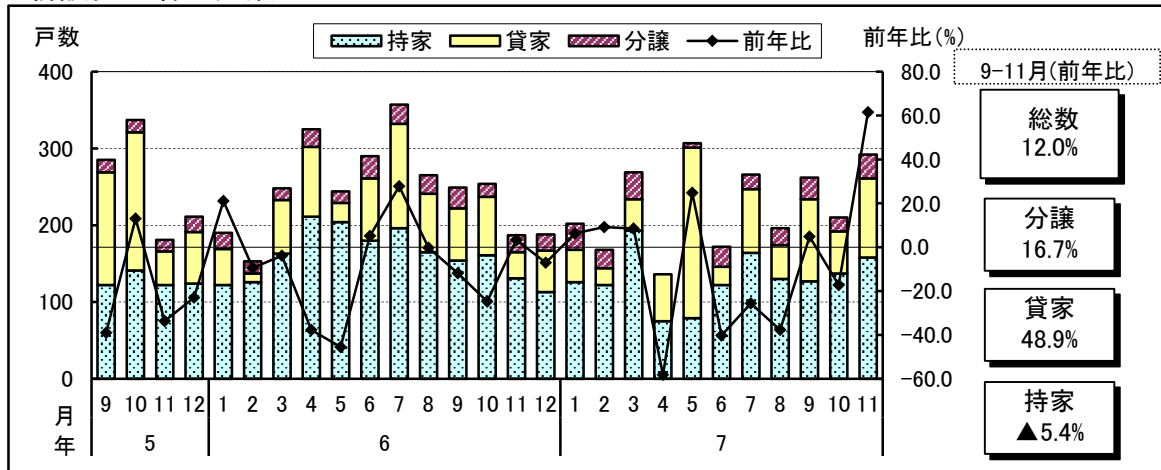
区 分	7年7~9月 (7年7-9月期調査)	7年10~12月 現 状 判 断	8年1~3月 見 通 し	8年4~6月 見 通 し
全 産 業	(8.7)	(▲ 1.1) 3.1	(▲ 8.7) ▲ 7.3	7.3
業 種 別				
製 造 業	(5.7)	(0.0) 0.0	(▲ 2.9) 2.8	8.3
非製造業	(10.5)	(▲ 1.8) 5.0	(▲ 12.3) ▲ 13.3	6.7

(注) ()書きは前回調査結果

〔秋田財務事務所「法人企業景気予測調査(7年10-12月期調査)」〕

7. 住宅建設 … 前年を上回っている

新設住宅着工戸数

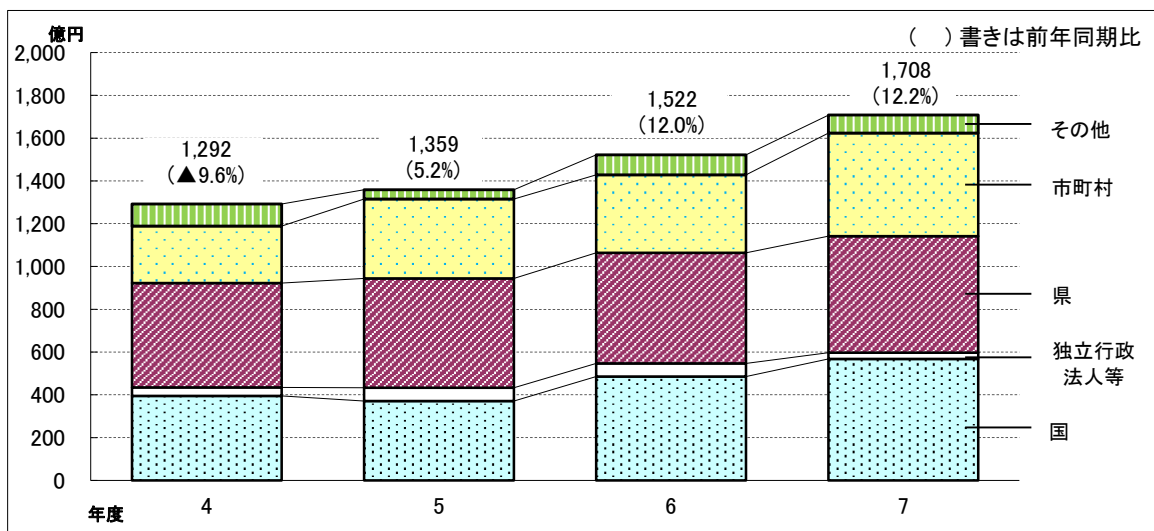


区分	東北 (前年比%)	秋田 (前年比%)	持家	貸家	分譲
6年	▲3.6	▲12.5	1.3	▲34.4	▲28.0
6. 10-12	0.8	▲12.7	4.7	▲43.6	17.6
7. 1-3	14.9	7.9	7.3	▲18.0	78.8
4-6	▲43.1	▲28.5	▲53.6	55.8	▲52.2
7-9	▲24.0	▲21.5	▲18.3	▲16.4	▲9.2
7. 7	▲29.2	▲25.6	▲16.3	▲39.0	▲24.0
8	▲21.6	▲37.7	▲21.2	▲42.1	▲8.3
9	▲20.6	4.8	▲17.5	57.4	3.7
10	5.8	▲17.3	▲14.9	▲27.6	5.9
11	▲4.3	61.5	20.6	202.9	40.9

〔国土交通省〕

8. 公共事業 … 前年度を上回っている

前払金保証請負金額(12月末累計)



(注) その他には地方公社を含む

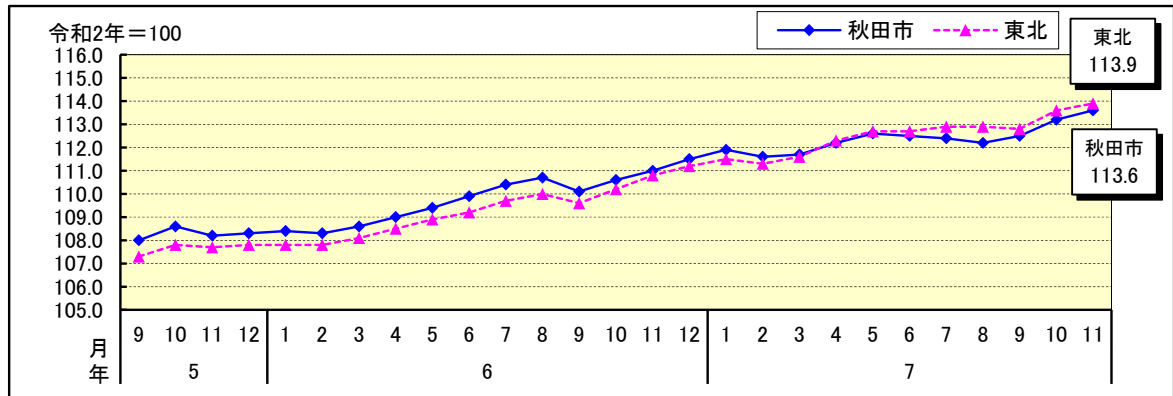
(単月)

月	7年10月	11月	12月
前年同月比%	79.0	▲20.6	48.1

〔東日本建設業保証㈱ほか〕

9. 消費者物価 … 前年を上回っている

消費者物価指数(生鮮食品を除く総合)



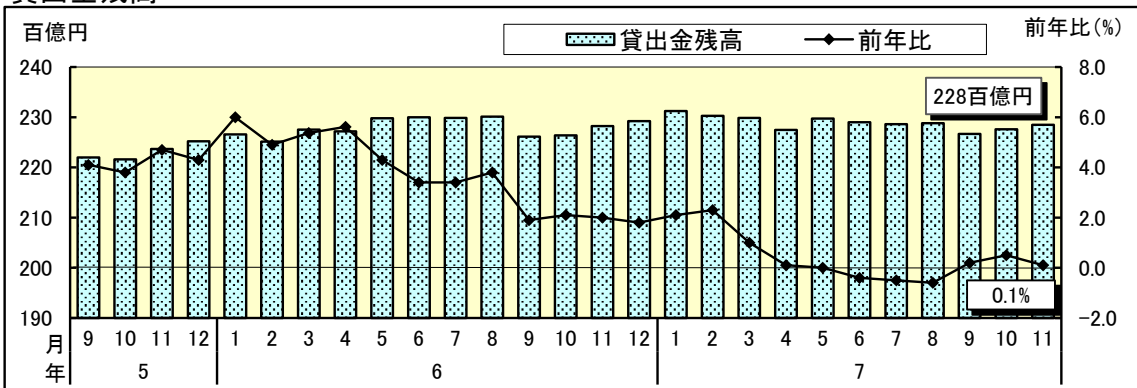
区 分	生鮮食品を除く総合〔令和2年=100〕					
	東 北			秋 田 市		
	指 数	前月比%	前年比%	指 数	前月比%	前年比%
6年	109.3		2.9	109.8		2.6
6 10-12	110.7	0.8	2.7	111.0	0.5	2.4
7. 1-3	111.5	0.7	3.3	111.7	0.6	3.0
4-6	112.6	1.0	3.4	112.4	0.6	2.7
7-9	112.9	0.3	2.8	112.4	0.0	1.8
7. 7	112.9	0.3	3.0	112.4	▲ 0.1	1.8
8	112.9	▲ 0.1	2.6	112.2	▲ 0.1	1.3
9	112.8	▲ 0.1	3.0	112.5	0.2	2.2
10	113.6	0.7	3.0	113.2	0.7	2.4
11	113.9	0.3	2.9	113.6	0.3	2.3

(注) 四半期分については、端数処理後の月別指数を基に算出

〔総務省〕

10. 金融 … 貸出金残高は、前年を上回っている

貸出金残高

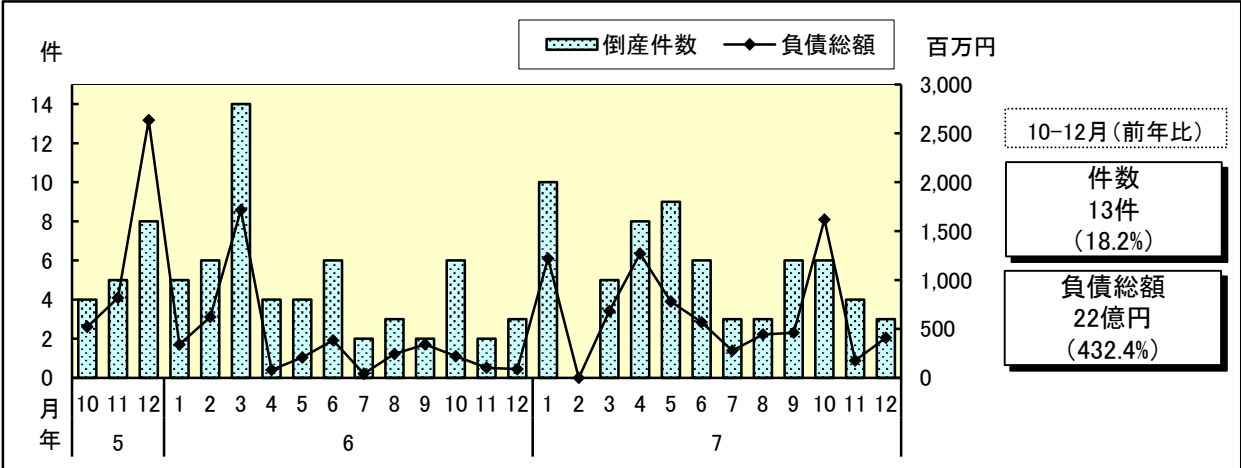


区分	国内銀行	
	東北	秋田
	前年比%	前年比%
7. 5	2.6	0.0
6	2.4	▲ 0.4
7	2.5	▲ 0.5
8	2.4	▲ 0.6
9	3.0	0.2
10	3.1	0.5
11	3.0	0.1

(注) 在店舗ベース〔日本銀行〕

11. 企業倒産 … 件数、負債総額とも前年を上回っている

企業倒産件数・負債総額



区分	件数				負債総額			
	東北		秋田		東北		秋田	
	前年比%	(件)	前年比%	(件)	前年比%	(百万円)	前年比%	(百万円)
7年	2.6	63	10.5	10.5	▲ 5.9	7,910	80.1	80.1
7. 1-3	▲ 0.7	15	▲ 40.0	40.0	▲ 3.9	1,902	▲ 29.0	29.0
4-6	13.2	23	64.3	64.3	▲ 3.2	2,619	289.7	289.7
7-9	0.7	12	71.4	71.4	36.7	1,185	88.4	88.4
10-12	▲ 2.9	13	18.2	18.2	▲ 42.3	2,204	432.4	432.4
7. 8	▲ 11.6	3	0.0	0.0	▲ 38.5	444	81.2	81.2
9	31.6	6	200.0	200.0	80.1	462	35.1	35.1
10	▲ 29.3	6	0.0	0.0	▲ 62.1	1,619	629.3	629.3
11	11.6	4	100.0	100.0	▲ 19.2	176	70.9	70.9
12	21.1	3	0.0	0.0	▲ 9.4	409	359.6	359.6

〔株〕東京商工リサーチ